



学校間交流事業

六会小学校と日大藤沢高校



◎六会小学校校長 海保 大司

六小6年220名は、日大藤沢高校にお世話になりました。日藤といえば全国レベルの部活がめじろ押し。小学生がそんな先輩たちに指導していただきながら部活を体験できる場なんて、藤沢市にあるでしょうか。

日藤の生徒・先生方はもちろん、学園都市むつあい協力者会議の皆様のご努力・ご好意に、六小校長として感謝の気持ちでいっぱいです。

すばらしい環境・すばらしい実力。「日藤に来たいと思う人！」という司会者の問いかけに、多くの子どもたちが手を挙げました。

「すごく勉強しなさい！ものすご〜く勉強しなさい！」私はフォローしておきました。

◎六小6年生の感想

・剣道を教えていただきありがとうございました。竹刀の持ち方も面の打ち方も覚えることができました。「もうちょっと剣道ができたかな〜」と思うくらいおもしろかったです。

・ホットケーキの焼き方を教えてもらうまでは、生のところがあって、焦がしてうまく焼けなかったけど、教えてもらって良く焼けるようになりました。

◎日大藤沢高校 剣道部1年 本間 萌

私たち剣道部は、まず全員で準備体操をし、足さばきや素振り、面打ちなどの練習をしました。初めは少し緊張していたようですが、私たちの説明やアドバイスをしっかり聞いて、元気よく大きな声で頑張っていました。

普段、なかなか接することのない小学生との交流だったので、私たちも戸惑っていましたが、積極的に真剣な小学生の姿を見ているうちに、不安もなくなって、私たちも楽しむことができました。

練習は一時間程度の短時間でしたが、楽しそうに笑って帰っていく子もいて、とても嬉しかったです。私たちにとっても、学ぶことが多く、充実した一日となりました。



☆素振りの練習「め〜んっ！！」

亀井野小学校と六会中学校

◎亀井野小学校 6年担任 江藤 政志

『これから交流をはじめます。』生徒会長さんの凛々しい声で、部活交流がはじまりました。子どもたちは、いつもとは違うぞという眼差しでしっかりと前を見つめ、話を聞いている姿はあと3ヶ月で中学生を実感させられるものがありました。

それぞれの部活に分かれてからも、先生が声をかける前に生徒の皆さんが率先して声をかけてくれ、最初は戸惑いがちでしたが、徐々にうちとけ笑顔で活動していました。とても良い思い出の1ページになったと思います。

◎六会中学校第64期生徒会長 小松 音輝

六会中の学校間には、小学校訪問、部活動体験、入学直前の授業体験があります。

中学校に上がる時、小学6年生はとても不安だと思います。私自身も、友達はつくれるだろうか、授業は難しくないかななどの不安がありました。だから小学校訪問を行うことで部活動のこと、みんなが一丸となれる行事があること、勉強がちょっと難しいこと、制服を着るとのこと、メリハリが必要だということ。といった中学校ならではの魅力を知ることができます。

学校間交流は安心して中学生になるためにとっても価値があると思います。

◎亀井野小6年生の感想

・私はバスケットボール部に行きました。最初に7周くらい走り、キャッチボールとシュート練習をしました。試合をして、私は2点入れることができました。中学校ではバスケットボール部に入りたいと思いました。

・私は演劇部に行きました。発声練習や腹式呼吸や朗読劇をやりました。

体験してみていいなと思いました。来年この部活に入りたいです。



☆意外に難しい腹式呼吸

天神小学校と藤沢工科高校

◎天神小学校 5年担任 藤本 一郎

待ちに待った工科高校との交流でした。事前にどの講座に出るか決めた時には、初めて聞く名前の講座が多く、どんなことをするのだろうと興味を持つ子がたくさんいました。運動系の講座を希望する児童は、高校生と一緒に体を動かすことをとても楽しみにしていました。

大きな校舎や体育館、高校生たちを見て、小学校では味わえない雰囲気を感じる事ができたと思います。各講座では優しく丁寧に指導していただきました。初めての体験で、楽しみな所と戸惑う所もあったと思いますが、温かいサポートのおかげで、安心して取り組めていました。作品を持ち帰ることができた楽しさ、先輩と一緒に活動する楽しさを味わうことができたと思います。

◎天神小5年生の感想

・私はエコランプを体験しました。環境に良いLEDで明かりをつけました。

分からないところは高校生の方に教えてもらったので良かったです。海で拾ったきれいなガラスみたいな物を積み重ねて明かりをつけると、とてもきれいでした。

・テニスを体験しました。最初は空振りばかりでしたが、高校生にアドバイスしてもらったら、ちゃんと打てるようになりました。

◎藤沢工科高校 3年 鈴木 智史

今回の交流事業では、私は、「ピカピカ電子トンボ」の講座に参加しました。「電子トンボ」とは、LEDが光ったり、音楽が流れたりする、とてもユニークなものです。

私は、その作り方を教えていたのですが、小学生たちは、最初から最後まで説明を素直に聞いて、作業には集中して取り組んでくれました。作品が完成し、LEDが光った時には、「ワーッ!!」という声が上がりました。

今回の体験で、自分の作りたいものを自分自身の手で作り上げるという「ものづくり」の楽しさを、少しでも感じてもらえたのならよかったです。



☆みんな真剣です…。